

# 事務事業評価シート

評価実施年度：平成28年度

上位の施策名称	施策Ⅲ-4-5 環境保全の推進
---------	--------------------

## 1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	廃棄物対策課長 伊藤耕	電話番号	0852-22-6173
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	環境ホルモン対策事業		
目的	(1) 対象	県民	
	(2) 意図	環境省が実施する一般環境中の既存化学物質の残留状況の把握調査に協力する。	
事業概要	環境省が実施する環境中の化学物質の濃度調査に協力する。(県内において大気中に含まれる化学物質の濃度を分析するための検体採取を行う)		

## 2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	
1	指標名	化学物質環境汚染実態調査への協力の有無	目標値		1.0	1.0	1.0	1.0	公表回数
		取組目標値							
	式・定義	IF(協力実施,1,0)	実績値	1.0					
			達成率	-	-	-	-	-	
2	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						
			達成率	-	-	-	-	-	

## 3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b)(千円)	463	616
うち一般財源(千円)	0	0

## 4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	①順調に進んでおり課題がないため検討していない。
---------------------	--------------------------

## 5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

隠岐郡隠岐の島町の大気モニタリング調査を実施した。

## 6. 成果があったこと(改善されたこと)

環境省が実施する環境中の化学物質の濃度調査に協力するため、大気のサンプリング等を実施した。

## 7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」

なし

②困っている状況が発生している「原因」

なし

③原因を解消するための「課題」

なし

## 8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

今後も継続して隠岐郡隠岐の島町の大気モニタリング調査を実施する。

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

## 9. 追加評価(任意記載)